

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

昭和59年6月26日

第12報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Aphanothece</i> sp.*	40		
(藍) <i>Anabaena macrospora</i> *	60		
(藍) <i>Phormidium tenue</i> *	380	◎	
(珪) <i>Melosira granulata</i>	220		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	40		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	40		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	40		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	40		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	340	○	○
(緑) <i>Elakatothrix gelatinosa</i>	80		
(緑) <i>Micractinium pusillum</i>	160		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i>	40		
(緑) <i>Actinastrum hantzschii</i>	160		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	40		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	20		◎
(藍) 藍藻綱	480	27.9	19.6
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	400	23.3	15.1
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	340	19.8	22.8
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	500	29.1	42.5
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細胞 数	1720	総体積	2.54E+06
種 類 数	16	(μm^3)	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

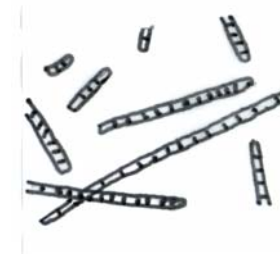
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
藍藻綱	<i>Phormidium tenue</i> *	380

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Cryptomonas</i> sp.	340

植物プランクトン第1優占種



Phormidium tenue
(フォルミディウム)

藍藻綱

糸状体は粘質物に包まれるがわかりにくい。細胞の幅は2.2 μ 、長さは長短があるが平均で5 μ ぐらい。

植物プランクトン第2優占種



***Cryptomonas* sp.**
(クリプトモナス)

褐色鞭毛藻綱

体は長楕円であり、頂端は少しへこんで消化道を形成している。等長の2本の鞭毛を持つ。通常2個の大きな葉緑体を持ち、その色は黄色、褐色、赤色、赤褐色などさまざまである。